

愛泉会リスク検討委員会では、月1回法人事業所の事故・ひやりはっと・苦情要望の統計を分析し、

- ①他の事業所でも起こりうる事象
- ②重大な事故につながりそうな事象(重大事故の芽)
- ③繰り返し起きている事象

を特に留意すべき項目として注意喚起を行っています。

今年度は『RCA分析』勉強会を継続しています。事故が起きた際、表面的な処置やその場限りの対応のみでは、同じような事故の再発やより大きな事故につながりかねません。『RCA分析』は起こった事象について「なぜそうなったのか、なぜか、なぜか」を繰り返し、事故に至るプロセスを詳しく追跡する手法です。根本原因を掘り下げ、組織で対策をシステム化し、個人

の責任追及から再発防止対策に思考を切り替え、具体的で効果的な(スローガンの、抽象的なものではない)再発防止策につなげていきます。事業所長、サービス管理責任者、支援員リーダーなどを主な対象としています。

日々の支援現場を支える職員等には、『危険予知訓練(KYT)』勉強会を企画しています。「危険」に気づく能力(気づきの感性)を高めるための訓練手法で、支援の中に無数にある「ひやりはっと予備軍的なもの」への気づきから、事故を未然に防ぐことを目的としています。

今後も同じ内容の事故を繰り返さない組織作りを目指し、委員会活動に取り組みます。

[リスク検討委員会 委員長 吉田 一斉]

日々是好日 愛泉会で働いて...

愛泉会で働いている職員をリレー形式でつないでいき、日々感じている事、思っている事を語っていただきます。

グループホーム  
支援センターみらい  
支援員



熊谷 響

4月から支援員として働かせていただき、約7カ月が経ちました。障がいのある方と生活し、自分も成長したいと思い、支援を始めました。支援をする中で、自分の関わり方は正しいのか不安になり、消極的になってしまうことがあります。周りの職員の方からアドバイスを頂きながら自分なりの支援を目指しています。

グループホームは利用者の暮らす家であり、安心してお話ができ、帰宅した時は「ただいま」と言える生活の場を作っていくため周りに配慮しながら笑顔で関わることを意識して仕事をしています。

まだ、自分に不足しているものが多いため、日々新たな学びを得て楽しく支援を行い、利用者との関わりで自分を成長させていきたいと思っています。

グループホーム  
支援センターなかやま  
支援員



三浦 仁美

今年の4月に入職してから半年以上が経ちました。初めは利用者の思っていることがなかなか理解できずたくさん悩んだりすることもありました。利用者として上手に関わり作りができるか不安や悩みもあった反面、学びや楽しさを感じることも多くありました。

日々の利用者との関わりの中で利用者の笑顔や、利用者から「ありがとう」と言葉をいただけることに、仕事のやりがいや喜びを感じます。まだまだわからないことも多く、先輩職員に助けていただきながらですが、日々楽しく仕事させていただいています。

これからも利用者が毎日楽しく生活ができるよう、1人ひとりと向き合いながら支援していきたいと思っています。

障害者支援施設向陽園  
支援員



神 二矢

今年度より向陽園に入職させていただき、支援員として働き始めてから半年が経ちました。

私は、中学時代から障害者福祉に携わりたいと思い、1人ひとりの意思が尊重される社会づくりに貢献したいと考えてきました。入職間もない頃は、利用者のことを理解することに精一杯で、あまり気持ちに寄り添った支援は出来ていなかったように思います。しかし、最近では以前よりも利用者の方々の想いを理解できるようになり、半年を通して感じたことは、利用者の方々がその人らしい生活を送るためには、職員が利用者1人ひとりの事をよく理解し、命を守る適切な支援をすることが非常に重要であるのだという事です。

半年が経ち、少しずつ業務に慣れてきた今、ただこなす支援ではなく、日々の支援で得た経験を活かして、1人ひとりに寄り添った命を守る適切な支援を心がけていきたいです。

健康

+ 負けない私を作るには! +

乾燥や寒暖差などにより体調トラブルを起こしがちな季節到来。「冬の私は弱いから、強さ引き出すRO」。TVのCMで耳にしたことはありませんか?それは免疫力を高めることの一つです。免疫とは体を病気から守ってくれる大切なシステムのことでそれが低下していると風邪やコロナ、インフルエンザなどにかかりやすく、バランスが崩れると花粉症などのアレルギー反応が起こりやすくなります。そうした体調トラブルを遠ざけるには、まずはしっかり原因をブロックし、原因となるウイルスや花粉などを極力体内に入れないようにすることです。

今回は対策を万全にして健やかに過ごすコツを

ご紹介いたします。

- ①ウイルスブロック:  
手洗いやうがい、手指消毒、適度な水分摂取や湿度調整、必要に応じたマスク着用。
- ②体調を整え負けない力をバックアップ:  
ウイルスが体内に入ると免疫機能が働きウイルスと戦ってくれますが、不規則な生活・栄養バランスの乱れ・ストレスや疲労・睡眠不足によりバリア機能が低下してしまいます。ビタミン・ミネラル類をバランスよくとる食事や、趣味や楽しい会話をする・よく笑うなど上手にストレス解消を行い、同じ時間に眠り起床するなど、睡眠のリズムを整え規則的な生活を送り負けない力をキープすることです。頑張り私!!

[多機能型事業所なかやま虹の丘  
看護師リーダー 鈴木 英樹]



脱!便秘

●便秘解消のポイント

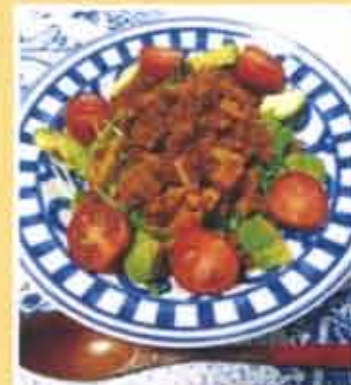
- ①食物繊維をしっかり取る  
穀物、野菜、芋、豆、海藻等様々な食材の食物繊維を万遍なくとら便が硬くなるのを防ぎましょう。
- ②朝食を食べる  
朝食を食べることで胃腸が刺激され、睡眠中に作られた便が排出されます。
- ③水分をたっぷり取る  
便が硬くならないように水や低カフェインのお茶を1日1.2~1.5L程度とりましょう。
- ④よく噛んで食べる  
よく噛む(1口30回程度)ことで腸の働きが活発になります。

食

根菜タコライス

- 材料(2人分)
- ・れんこん/ごぼう/水菜 各50g ・アボカド 1/2個 ・ミニトマト 5個
  - ・にんにく 1かけ ・オリーブ油大さじ 1/2 ・牛豚ひき肉 200g ・ごはん 300g
- A [ ・ケチャップ 大さじ3 ・中濃ソース 大さじ1 ・砂糖
- ・塩 各小さじ1/4 ・こしょう 少々

- 作り方
- ①ごぼうは洗って、縦4等分1cm幅に切る。れんこんは3mm厚さのいちょう切りにする。水菜は3cm長さに切る。アボカドは一口大に、ミニトマトは半分切りにする。
  - ②フライパンにオリーブ油とみじん切りにしたにんにくを入れて弱火にかける。香りが立ったら、ひき肉を加え色が変わるまで中火で炒める。ごぼうとれんこんを加え、しんなりしたらAを入れ汁気がなくなるまで炒める。
  - ③ごはん、水菜、②、アボカド、ミニトマトを盛り付ける。



[向陽園 管理栄養士 遠藤 恵理]